

食と歴史を満喫する 「まち歩き」で 心やすらぐ松阪旅を

日本を代表するブランド牛「松阪牛」の産地であり、グルメの町として知られる三重県松阪市。お伊勢参りの行き来や江戸時代の物流の拠点としての宿場町、多くの豪商を生み出した商人の町として、長く賑わってきた歴史ある地域なのです。

松阪のまちを歩いてみれば、旅人たちが賑わった時代の雰囲気や、商人たちが商売繁盛を願い暮らした時代の名残がある建物があちこちに残されていて、当時の生活感や息づかいを感じる歴史文化を、まるでタイムスリップした気分で体験することができます。

松坂城大手門へと続く通り沿いには、まち歩きの拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」があり、初めての松阪旅でも充実した市内観光を楽しめます。自然豊かな環境で生み出される「松阪牛」などの絶品グルメ、心穏やかに観光できる

歴史スポット、お腹も心も満たされる「松阪まち歩き」に今こそおでかけしよう。

お肉グルメの宝庫！
絶対味わいたい松阪食材



松
阪
牛

松阪の豊かな自然の恵みと伝統ある匠の技で育てられる「松阪牛」は、きめ細かい霜降りと柔らかな肉質が特徴で「肉の芸術品」とまで言われています。甘く上品な香りにとろけるような食感は一度食べたら絶対に忘れられない美味しさ。市内では「松阪牛」を知り尽くした地元のお店が様々な形で松阪牛料理を提供しています。

松阪牛が
いただける老舗／

牛銀本店
ぎゅうぎんほんてん
☎0598-21-0404
㊤松阪市魚町1618
㊟11:00～20:00
(LO19:00 ※最終入店
18:30)
㊦不定休



鶏
焼
き
肉

牛肉が有名な松阪ですが、地元の人が「焼き肉」と言って食べに行くのは実は「鶏肉」。昭和時代頃から「鶏焼き肉」文化は地元で広く親しまれるようになり、現在では「鶏焼き肉」を看板メニューにしているお店や専門店も数多く見られます。味噌タレを使用した甘辛い味付けで、気軽に楽しめる松阪のソウルフード。



松
阪
豚

養豚の匠が育てあげた、「松阪豚」。つきたてのお餅に例えられる真っ白できめ細かいさらさらとした良質な脂が、一番の特徴です。肉質は柔らかく、病みつきになってしまう美味しさ。「松阪牛」に匹敵する質の高さと言われ、松阪を訪れた際には必ず押さえておきたいご当地グルメのひとつです。

鶏焼き肉を
食べるならココ／

あみ焼き 鶏料理
とりりょうり
のぼやん 駅前本店
えきまえほんてん

☎0598-21-7308
㊤松阪市日野町17 ベルタウン
1F ㊟17:00～22:00 (LO21:30)
㊦日曜



前島食堂
まえしましょくどう

☎0598-36-0057 ㊤松阪市
大河内町612-1 ㊟10:30～
18:00 (LO17:30) ㊦金曜



松阪豚が
オススメのお店／



山越畜産 松阪豚専門店 まつばた
やまこしちくさん まつさかぶたせんもんてん

☎0598-30-8029 ㊤松阪市高町220-4
㊟10:00～19:00 ㊦月曜

「松阪が生んだ偉人たち」

斬新なアイデアで三井グループの
基盤をつくった天才商人

三井高利 (1622年～1694年)
みついたかとし

1622年に松阪で生まれ、14歳から江戸で過ごし、28歳の時に一旦松阪へ。52歳で再び江戸日本橋に出て開業した『越後屋呉服店』や両替店は、後の三井グループに発展するなど商売の才能を発揮します。松阪市内には高利にゆかりのある『三井家発祥地』が残されています。



医師でありながら
「日本のこころ」を研究した国学者

本居宣長 (1730年～1801年)
もとりのりなが

松阪で生まれ育ち、医者として働きながらも、日本人が持つところや考え方について研究した国学者。「古事記」や「源氏物語」などをはじめとする古典研究を熱心に行い、多くの文学者に影響を与えました。宣長が約60年間過ごした旧宅『鈴屋(すずのや)』や『本居宣長記念館』ではその偉大な功績を学ぶことができます。





歴史
体験

宣長の人となりを楽しみながら学ぶことができる
クイズに挑戦してみよう。

松阪といえば、この人！ 旅と学問を愛した本居宣長の記念館

とても几帳面な性格で、学問のみならず日常の些
細な出来事まで事細かに記録していたという宣長。
彼が遺した書物や地図、医者として働いていた際に
使用した「くすりばこ」など貴重な史料が展示されて
います。

本居宣長記念館

もとおりのりながきねかん

☎0598-21-0312 ④松阪市殿町1536-7 ⑤9:00～17:00(最終入館16:30)
⑥月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ⑦入館料/一般¥400、大学生
¥300、小学4年～高校生¥200

松阪牛をリーズナブルにいただける 店構えが素敵なお食事処

松阪肉を¥3,300～とお手頃価格でいただけるの
は、地元ならではの。松阪牛のすき焼きや陶板焼き、四
季折々の懐き料理を堪能できます。ランチは¥1,980
～。松坂城跡から徒歩数分でたどり着く、店先の提灯
が目印。

松燈庵

しょうとうあん

☎0598-23-0657 ④松阪市殿町1360 ⑤11:00～15:00(LO14:00)、
17:00～22:00(LO21:00) ※夜は前日までに要予約 ⑥水曜



おいしい
もの



写真は「庵御膳～薫風
～」¥5,280

「松阪もめん」の機織り体験や お土産の買い求めに

「粋な江戸っ子」の間で大流行した松阪もめんの
機織り体験ができる施設。完成した作品は持ち帰るこ
とができ、旅の記念にぴったりです。反物から雑貨、ア
クセサリーまで品揃えが豊富でショッピングにも◎。

松阪もめん手織りセンター

まつさか てお

☎0598-26-6355 ④松阪市本町2176 松阪市産業振興センター1F
⑤9:00～17:00(体験コースは～15:00)
⑥火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
⑦プチ織姫体験(約1時間)¥1,500、1日織姫体験(約4～5時間)¥5,000
※3日前までに要予約

ユニークな体験とツアーで 松阪の魅力を発信

大正13年創業の老舗呉服店が築70年の町屋店舗
をリノベーション。松阪もめんなど着物のレンタル、
松阪牛すき焼きワークショップ、書道や茶道などの日
本文化を体験できるツアーを多数用意しています。

うつくしや 東村呉服店

ひがしむらこふくてん

☎0598-21-0220(体験は要予約) ④松阪市中町1940
⑤10:00～18:00(カフェ・体験は11:00～)
※予約時は9:00～21:00まで可 ⑥不定休 ※要問合せ



月数回のカフェ営業、1日1組限定
の蔵宿もあります。



おいしい
もの



すき焼きワークショッ
プでは、まず精肉店で
松阪牛を購入するところ
から体験!この日は
徒歩数分ほどの場所
にある『丸中本店』へ。

松阪の **おいしいもの** と **心に残る歴史体験** を求めて のんびり、まち歩きへ出かけよう

徒歩圏内で
こんなに行ける♪
まち歩き満喫
コースをご紹介します



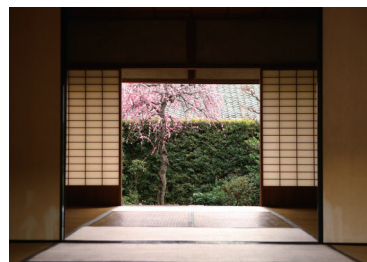
美しい石畳の上を歩けばタイムスリップ気分

かつて紀州藩士が暮らした時代の美しい姿がそのま
ま残されている武家屋敷。東西に並ぶお屋敷の間の石
畳を歩くと、まるでタイムスリップしたような感覚に。松
坂城跡のすぐ近くにあり、当時の雰囲気を感じられます。
(国指定重要文化財)

御城番屋敷

ごじょうばんやしき

☎0598-26-5174
④松阪市殿町1385 ⑤10:00～16:00
⑥月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



一戸の住居は一般公開されていて、見学
が可能です。



歴史
体験



歴史
体験

日本100名城に数えられる 町のシンボリック存在

松阪開府の祖とされる戦国武将蒲生氏郷が築いた
平山城。ダイナミックな石垣が今もなお堂々たる姿で出
迎えてくれる『松坂城跡』。二ノ丸からは、町を一望する
絶景を楽しむことができます。桜や藤など花の名所とし
ても知られ、時期をねらって訪れるのもオススメ。



松坂城跡(松阪公園)

まつさかじょうあと まつさかこうえん

④松阪市殿町1538-1 ⑤⑥散策自由

精神科医・齋藤洋一が長年にわたって収
集した珠玉のコレクションを紹介する美
術館。江戸時代から現代までの心温まる
風景画や静物画の数々をゆったりとお楽
しみいただけます。



サイトウミュージアム
サイト

サイトウミュージアム

☎0598-21-1111 ④松阪市魚町1807-1
⑤10:00～17:00 ⑥祝日を除く月曜～木曜、年末年始
⑦入館料/一般¥500、高生¥300、中学生¥100、小学生以下無料



歴史
体験